

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 静岡県沼津市
本事業の担当部局名 政策推進部ぬまづプロモーション課

Table with multiple sections: 事業メニュー, 区分, 個別事業名, 実施期間, 総事業費(A)(円), 対象経費支出予定額(円), 費用内訳(円), 自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け, 個別事業の内容. Includes detailed financial breakdown and project descriptions.

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	1,100 (R12年度)	826 (R6年度)
	子育てしやすい環境にあると感じている市民の割合		%	84.0 (R12年度)	79.3 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.33 (H30~R4厚生労働省：R6公表値)	
	婚姻件数		件	683 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
	婚姻率			3.8 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	イベント等参加者数	人	60 (R8年度)	55 (R6年度)
	②	登録料優待制度を活用した市民の数	人	20 (R8年度)	—
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度)	98 (R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	イベント等における引き合わせ成立組数	組	20 (R8年度)	19 (R6年度)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 静岡県沼津市

本事業の担当部署名 政策推進部ぬまづプロモーション課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	3.2.1 自治体間連携を伴う結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成						
個別事業名	沼津市子育て世帯向け暮らし発見バスツアー事業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～ 令和9年3月31日		事業開始年度	令和5年度	
総事業費(A)(円)	243,948		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	243,948
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	243,948						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	46,800	0	0	1,148
	対象経費支出予定額	0	0	46,800	0	0	1,148
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	0	196,000	0	0		243,948
	対象経費支出予定額	0	196,000	0	0		243,948
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市においては、「第3期沼津市総合戦略」を令和7年度に策定し、少子化対策について計画的に取り組んでいるところだが、婚姻数や出生数をはじめとした指標は減少し続けており、これらの改善は当市の喫緊の課題となっている。そのため、若い世代が安心して子どもを産み育てることができるよう、出会い・結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の更なる拡充を図るとともに、経済的な負担を軽減する施策の拡充や、他市・他分野と連携した総合的な観点での気運醸成に取り組み、若い世代が希望する子育て環境づくりを進める。</p> <p><本個別事業の位置付け> 「第3期沼津市総合戦略」においては、定住人口の確保を目指す、まちづくりの方向性「暮らしやすいまちへ」を実現するための施策として、①自分らしいライフスタイルを実現できるまち ②ヒト中心で都市的魅力にあふれるまち ③安心して子どもを産み育てられるまち の3分類で各種施策を掲げ、総合的に推進している。 本事業は他市・他分野と連携した総合的な観点での気運醸成であり、上記③のうち結婚・妊娠・出産・子育てに係る気運醸成を図るものとして位置付けられ、本市の人口減少や少子化の改善に繋がるものと考えられる。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	子育て世帯向け暮らし発見バスツアーの開催	<p>三島市と合同で年2回開催し(各回20人参加予定)、沼津市・三島市での子育てや暮らしに関心のある県外在住者を対象に、子育て支援制度の紹介、関連施設の見学、市内子育て世帯や地域団体との交流、子育てイベントへの参加を実施する。「子育てに温かい街」として地域住民と移住検討者の双方を巻き込む。三島市と、バス借上料・保険料等の費用、募集案内作成・当日準備等のイベント実施に係る事務を担い、オンライン会議やメール等を通じて随時協議を行うことで、地域全体で移住者を温かく受け入れ、子供を育む気運醸成を高め、実質的な協働体制を構築する。さらに、市ホームページや市公式SNS等において取組内容のみならず市における結婚・子育てイベントに関する様々な情報を発信することで、地域の多くの方々に子育てにやさしいまちであることをアピールし、地域全体でこども・子育てを応援する気運醸成を図る。</p> <p>イベント回数:2回 参加人数:各回20人参加予定</p>				
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 従来は幅広い年代を対象としていたため、参加者のニーズが多様化し、特に子育て世帯の参加が少なかった。若年層の転出が多い現状と少子化対策を踏まえ、ターゲット層に特化した内容(子育て施設周遊等)にすることで、移住後の具体的な生活像を深く伝える。</p>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	1,100 (R12年度)	826 (R6年度)
	子育てしやすい環境にあると感じている市民の割合		%	84.0 (R12年度)	79.3 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.33 (H30~R4厚生労働省：R6公表値)	
	婚姻件数		件	683 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
	婚姻率			3.8 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	バスツアー参加者数	人	40 (R8年度)	33 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度)	94 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 静岡県沼津市
 本事業の担当部署名 政策推進部ぬまづプロモーション課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		沼津市子育て支援情報発信のための広報事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～ 令和9年3月31日		事業開始年度	令和4年度	
総事業費(A)(円)		59,535,916		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	59,535,916
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		4,106,788						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	39,567,616	8,844,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	2,157,588	663,300	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	37,410,028	8,180,700	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	11,124,300	0	0	0		59,535,916	
	対象経費支出予定額	1,285,900	0	0	0		4,106,788	
	対象外経費支出予定額	9,838,400	0	0	0		55,429,128	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市においては、「第3期沼津市総合戦略」を令和7年度に策定し、少子化対策について計画的に取り組んでいるところだが、婚姻数や出生数をはじめとした指標は減少し続けており、これらの改善は当市の喫緊の課題となっている。そのため、若い世代が安心して子どもを産み育てることができるよう、出会い・結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の更なる拡充を図るとともに、経済的な負担を軽減する施策の拡充や、他市・他分野と連携した総合的な観点での気運醸成に取り組み、若い世代が希望する子育て環境づくりを進める。</p> <p><本個別事業の位置付け> 「第3期沼津市総合戦略」においては、定住人口の確保を目指す、まちづくりの方向性「暮らしやすいまちへ」を実現するための施策として、①自分らしいライフスタイルを実現できるまち ②ヒト中心で都市の魅力にあふれるまち ③安心して子どもを産み育てられるまち の3分類で各種施策を掲げ、総合的に推進している。 本事業は子育て世帯に対し効果的な情報発信を行うものであり、上記③のうち結婚・妊娠・出産・子育てに係る気運醸成を図るものとして位置付けられ、本市の人口減少や少子化の改善に繋がるものと考えられる。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	広報ぬまづにおける子育てページの掲載	子育て世帯に有益な情報を数多くまた効率よく発信できるよう、子育て関連記事を集約し、広報紙に掲載する。また、広報誌という子育て世帯以外にも広く発信できる媒体を活用し、子育て世帯でない市民の方々にも広く知ってもらい、子育てにやさしいまちであることをアピールし、地域全体で子ども・子育てを応援する気運醸成を図る。					
	2	FMぬまづにおける子育て情報発信	現役パパ・ママ目線で子育てに関する情報を発信する番組「Wonderful Numazu+子育て」を月に2回放送する。情報発信の実施にあたっては、その実施を市公式SNS等で広く周知し、子育て世帯でない市民の方々にも広く知ってもらうことで、子育てにやさしいまちであることをアピールし、地域全体で子ども・子育てを応援する気運醸成を図る。					
	3	沼津市ウェブサイトにおける子育て支援に係るページの内容拡充	子育てポータルサイトをはじめとする沼津市ウェブサイト・SNSで子育て支援情報を発信し、コンテンツの拡充を図る。子育てに関する情報を一元的かつ体系的に発信する。また、市公式ウェブサイトという子育て世帯以外にも広く発信できる媒体を活用し、子育て世帯でない市民の方々にも広く知ってもらい、子育てにやさしいまちであることをアピールし、地域全体で子ども・子育てを応援する気運醸成を図る。					
		<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・広報紙は発行間隔が限られており即時性に欠けるため、市ウェブサイトやSNSなどの電子媒体を活用し、広報紙に掲載した内容の詳細情報や最新情報をタイムリーに発信することで、情報の即時性と到達範囲を高める。</p>						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	1,100 (R12年度)	826 (R6年度)
	子育てしやすい環境にあると感じている市民の割合		%	84.0 (R12年度)	79.3 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.33 (H30~R4厚生労働省：R6公表値)	
	婚姻件数		件	683 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
婚姻率			3.8 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	広報ぬまづ掲載子育て関連ページ数	頁	19 (R8年度)	19 (R6年度)
	②	ラジオ番組放送回数	回	24 (R8年度)	24 (R6年度)
	③	ウェブサイト子育て関連情報更新ページ数	頁	350 (R8年度)	338 (R6年度)
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	ウェブサイト子育て関連情報ページアクセス数	回	345,000 (R8年度)	337,278 (R6年度)
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 静岡県沼津市
 本事業の担当部局名 市民福祉部健康づくり課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		沼津市子育て支援モバイルサービス運用事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和7年度	
総事業費(A)(円)		765,600		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 765,600	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		765,600						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	765,600	0	0		765,600	
	対象経費支出予定額	0	765,600	0	0		765,600	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市においては、「第3期沼津市総合戦略」を令和7年度に策定し、少子化対策について計画的に取り組んでいるところだが、婚姻数や出生数をはじめとした指標は減少し続けており、これらの改善は当市の喫緊の課題となっている。そのため、若い世代が安心して子どもを産み育てることができるよう、出会い・結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の更なる拡充を図るとともに、経済的な負担を軽減する施策の拡充や、他市・他分野と連携した総合的な観点での気運醸成に取り組み、若い世代が希望する子育て環境づくりを進める。</p> <p><本個別事業の位置付け> 「第3期沼津市総合戦略」においては、定住人口の確保を目指す、まちづくりの方向性「暮らしやすいまちへ」を実現するための施策として、①自分らしいライフスタイルを実現できるまち ②ヒト中心で都市の魅力にあふれるまち ③安心して子どもを産み育てられるまち の3分類で各種施策を掲げ、総合的に推進している。 本事業は子育て世帯に対し効果的な情報発信を行うものであり、上記③のうち結婚・妊娠・出産・子育てに係る気運醸成を図るものとして位置付けられ、本市の人口減少や少子化の改善に繋がるものと考えられる。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	子育てモバイルサービスの運用	母子手帳交付時や新生児訪問時にモバイルサービスを紹介し、アプリから出産予定日や子供の生年月日を登録するよう案内する。月齢に合わせた教室や予防接種、乳幼児健診をお知らせする。また、身体計測の記録により発育曲線が自動記録されるため、利用者により分かりやすく子どもの成長を確認していただく。カレンダー機能により参加可能な育児教室を確認することができることから、リンクの市HP予約機能からネット予約を促すなど、効果的に子育てに関する支援や情報を提供する。 加えて、ホームページにおける取組内容の掲載、市公式SNS等による取組内容の発信など、本取組を地域の多くの方々に知っていただくための取組を行うことで、子育てにやさしいまちであることをアピールし、地域全体で子ども・子育てを応援する気運醸成を図る。 <過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・出生数の低下に伴い、入会者数も減少している。入会者数を年齢別に比較すると、出産予定(妊婦)の入会者の比重は他の年齢区分よりも多い傾向にあることから、母子手帳交付時に周知できていることが分かる。今後は、妊婦だけでなく乳幼児が転入してきたタイミングでも周知し、利用者の拡大を図る。					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	1,100 (R12年度)	826 (R6年度)
	子育てしやすい環境にあると感じている市民の割合		%	84.0 (R12年度)	79.3 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.33 (H30~R4厚生労働省：R6公表値)	
	婚姻件数		件	683 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
	婚姻率			3.8 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	登録者数	人	700 (R8年度)	511 (R6年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	利用者アンケートにおけるアプリの満足度が高い人の割合	%	62 (R8年度)	—
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 静岡県沼津市

本事業の担当部局名 政策推進部ぬまづプロモーション課

事業メニュー	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム			
区分	都道府県主導型市町村連携コース			
関連事業メニュー	4.2 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム(都道府県主導型市町村連携コース)			
個別事業名	沼津市結婚新生活支援事業	新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度 令和3年度
総事業費(A)(円)	8,400,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円) 8,400,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	8,400,000			
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり			
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市においては、「第3期沼津市総合戦略」を令和7年度に策定し、少子化対策について計画的に取り組んでいるところだが、婚姻数や出生数をはじめとした指標は減少し続けており、これらの改善は当市の喫緊の課題となっている。</p> <p>そのため、若い世代が安心して子どもを産み育てることができるよう、出会い・結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の更なる拡充を図るとともに、経済的な負担を軽減する施策の拡充や、他市・他分野と連携した総合的な観点での気運醸成に取り組み、若い世代が希望する子育て環境づくりを進める。</p> <p><本個別事業の位置付け> 「第3期沼津市総合戦略」においては、定住人口の確保を目指す、まちづくりの方向性「暮らしやすいまちへ」を実現するための施策として、①自分らしいライフスタイルを実現できるまち ②ヒト中心で都市的魅力にあふれるまち ③安心して子どもを産み育てられるまち の3分類で各種施策を掲げ、総合的に推進している。 本事業は結婚を望む市民の経済的負担を軽減する施策であり、上記③のうち結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を構成する事業として位置付けられ、本市の人口減少や少子化の改善に繋がるものと考えられる。</p>			
個別事業の内容	1. 概要			
	【対象費用】			
	<input type="radio"/>	住宅取得費用	<input type="radio"/>	住宅リフォーム費用
	<input type="radio"/>	住宅賃借費用	<input type="radio"/>	引越費用
	【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載			
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が50万円未満	
		自治体独自基準		
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯	
		自治体独自基準		
	【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載			
29歳以下 の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円		
	自治体独自基準			
39歳以下 の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円		
	自治体独自基準			
【その他独自要件】				
夫婦いずれも市税等の滞納がないこと				

2. 申請見込

①新規世帯見込	20		世帯
上記のうち	ともに29歳以下	8	世帯
	その他	12	世帯

②継続補助世帯見込	0	世帯
(継続補助規定の有無)	無	

【世帯数積算根拠】

・申請見込については、窓口、電話、メールにて対応した相談組数(20件)及び令和7年上半期の交付実績(300,000円 5件、600,000円 3件)等を考慮し、年間の交付件数を推計

(参考)

【令和7年度申請状況】	実施中
申請世帯数見込	26 世帯
～12月(実績)	23 世帯
1月～3月(見込)	3 世帯

【金額積算根拠】

<上限額>

(29歳以下)	8	世帯	×	600,000	円	=	4,800,000	円
(その他)	12	世帯	×	300,000	円	=	3,600,000	円
				(継続補助)			0	円
				合計			8,400,000	円

<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>

3. 広報の実施予定

・補助対象費目の支出先である住宅、不動産及び引越事業者のほか、結婚支援を行っている市公認婚活サポーターや本市の公式HPで婚活イベントの情報発信を実施している民間企業等に制度周知を依頼し、幅広く対象世帯に情報を提供する。

	KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	出生数	人	1,100 (R12年度)	826 (R6年度)	
	子育てしやすい環境にあると感じている市民の割合	%	84.0 (R12年度)	79.3 (R6年度)	
参考指標 ※全事業共通	項目	単位	直近の実績値(時点)		
	合計特殊出生率		1.33 (H30～R4厚生労働省：R6公表値)		
	婚姻件数	件	683 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)		
	婚姻率		3.8 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	支給世帯実績/支給見込世帯数の割合	%	100 (R8年度)	162.5 (R7年度見込)
		(アウトカム)			
	①	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	75 (R8年度)	55 (R7年度見込)
②	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	95 (R8年度)	90 (R7年度見込)	